

新大橋周辺ぶらり探訪



第1話 初代新大橋にまつわる歴史探訪(その1)

参考資料：内田兼四郎編著「松江大橋物語」

私たちが現在利用している新大橋は、昭和9年11月に架けられた第2代新大橋です。初代新大橋は大正3年（1914年）、今から102年前に架けられました。5月に盛大な渡り初め式を行い、7月6日に開通式を向かえた初代新大橋は、木材でつくられた旧式の橋で、手すりには七寸角材を使い、「ノキ」がついたり、橋の各所には照明がついたり、風情のある橋だったようです。

この初代新大橋が架かっていた場所は、現在よりずっと西側で、和多見町善導寺前通り（現在の中央水産の西側の通り）から対岸の新材木町（東本町三丁目の中央付近）を繋いでいました。

橋の長さは146m、橋の幅は4.5mでした。



松江市街地図 1928年(昭和3年) 松江歴史館蔵

売布神社の木々
大きな商家
(現在は中央水産)



初代新大橋 松江歴史館蔵



初代新大橋開通式1914年(大正3年) 松江歴史館蔵

お問い合わせ先

島根県松江県土整備事務所
電話 0852(32)5729

島根県都市計画課
電話 0852(22)5699

松江市都市政策課
電話 0852(55)5380

新大橋・鍛冶橋 情報かわら版

No.2
2016.4

新大橋・鍛冶橋の架け替え等に関連する道路計画について、都市計画決定しました。

新大橋、鍛冶橋の架け替え等に関連する道路計画（都市計画道路の変更）について、1月29日の松江市都市計画審議会、3月15日の島根県都市計画審議会において計画案どおり承認され、3月29日に都市計画決定の告示を行いました。

都市計画決定の経緯

都市計画変更に関する「素案」説明会

平成 27年 8月 28日
30日

都市計画変更に関する「原案」説明会

平成 27年10月 7日

都市計画案の縦覧

平成 27年12月 4日
～18日

松江市都市計画審議会

平成 28年 1月29日

島根県都市計画審議会

平成 28年 3月15日

都市計画決定(告示)

平成 28年 3月 29日



松江市都市計画審議会のようす



島根県都市計画審議会のようす

都市計画図書の縦覧について

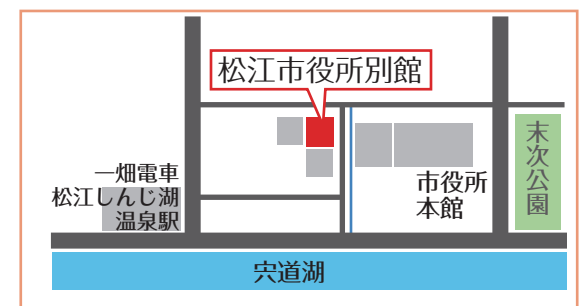
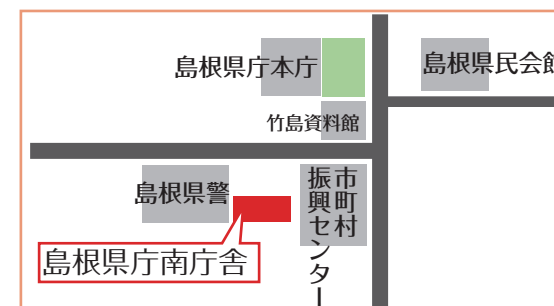
都市計画決定図書は「島根県」「松江市」で縦覧を行っています。

【期間】 永久縦覧（期限はありません）

【時間】 土・日・祝日を除く開庁時間内

●島根県土木部都市計画課
電話 0852-22-5699

●松江市歴史まちづくり部都市政策課
電話 0852-55-5380



平成28年度から事業に着手します。

※節目では説明会を開催し、関係者の皆さまのご意見等を伺いながら事業を進めていきます。

【事業全体の流れ】

平成28年度～

3年程度

平成30年代前半～

測量

- 現地の状況を把握するため、地形等を測量します。

地質調査

- 地盤の状況を把握するため、ボーリング調査を行います。

設計

- 測量、地質調査結果を基に、新大橋、鍛冶橋、道路の詳細設計を行います。
- 新大橋は、詳しい設計の前に、橋梁の基本事項(橋梁形式、構造、施工方法など)を決定するための予備設計を行います。

用地・建物調査

- 関係者の立会のうえ、土地の境界や建物等を確認していただきます。
- 事業用地として必要な土地の面積などを測量します。
- 事業に関係する建物等の構造等を調査します。

補償内容の説明

- 対象となる方々に、土地や建物等の補償金額を提示し、土地取得と建物移転等について説明させていただきます。

補償契約

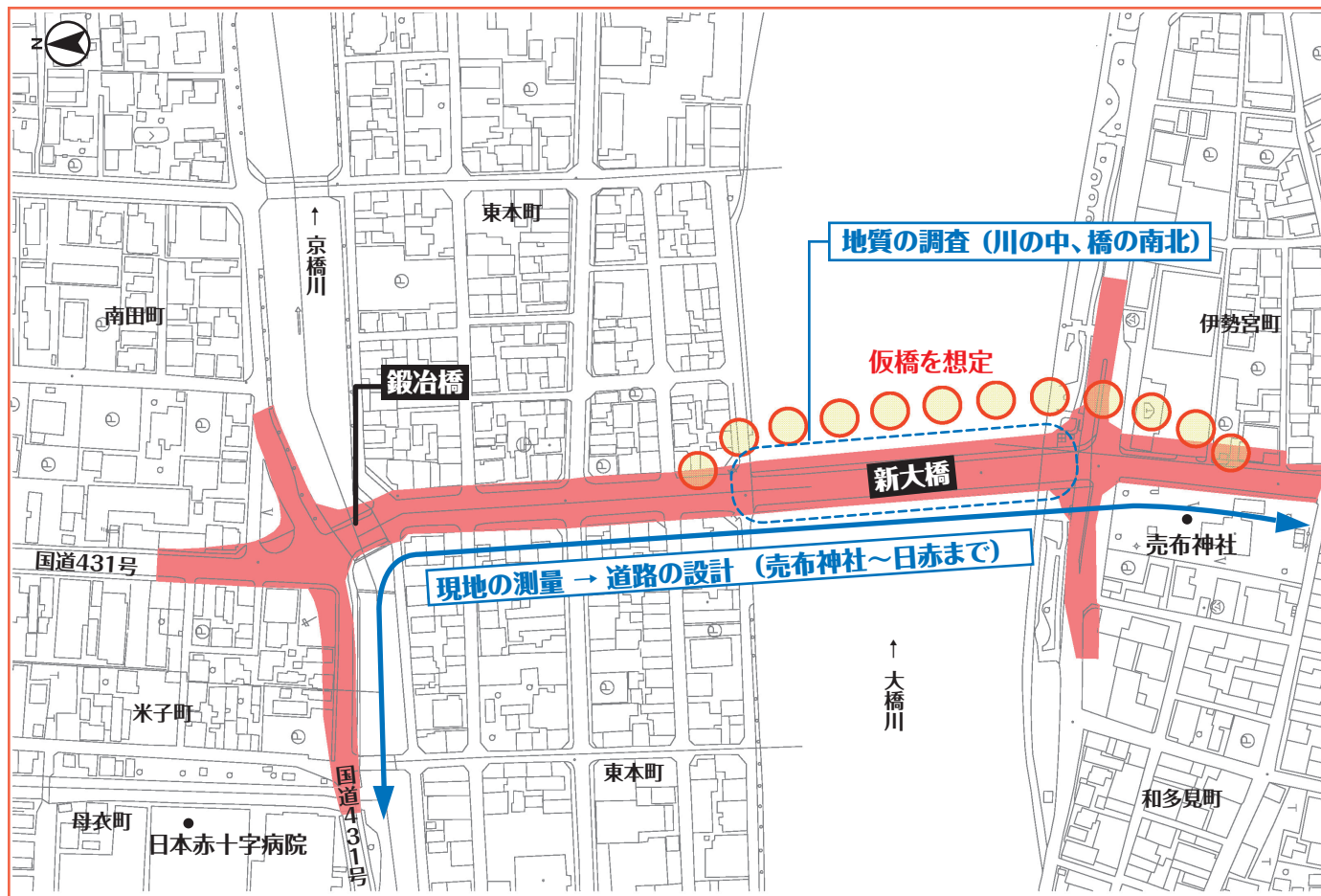
- 対象となる方々の了承が得られたら、土地取得及び補償契約を結びます。

工事

- 土地取得及び補償契約後、新大橋、鍛冶橋の架け替え工事や道路の工事に入ります。

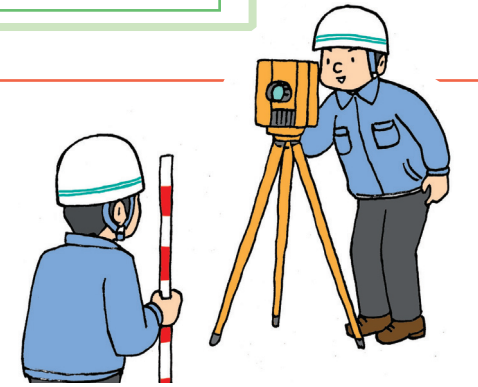
【平成28年度の主な事業内容】

平成28年度から、測量、地質調査、新大橋の予備設計に着手します。



測量

- 現地の地形を把握するために、地盤の高さ、道路の幅、水路や建物等の工作物の位置などの測量を行います。
- 測量の区間は図示のとおりで、幅は官民境界から民地側へ20m程度と考慮しています。



地質調査

- 新大橋の橋台及び橋脚部の地盤状況を把握し、設計に反映するため、大橋川の川の中や新大橋北詰・南詰でボーリング調査を行います。
- 陸上部はやぐらを設置し、川の中は台船を用いての調査を想定しています。



橋梁予備設計

- 新大橋は、橋梁の規模が大きく、設計条件や施工条件等が多いため、詳しい設計の前に基本事項を検討する予備設計を行います。
- 予備設計では測量や地質調査の結果をもとに、橋梁の構造形式、施工方法、仮橋の形式などを決定します。
- 大橋川の景観に配慮した設計となるよう検討を進めていきます。

道路詳細設計

- 測量や新大橋の橋梁予備設計の結果をもとに、道路の高さや範囲、水路や擁壁など工作物の位置や形状、影響する市道等の付け替えや取付形状、中央分離帯の形状や開口部の位置等、道路構造に関する詳しい設計を行います。
- 詳しい設計を行うことで、建物移転の有無や事業に必要な土地の範囲を明らかにします。
- 道路設計の案が出来ましたら関係する皆さまのご意見を伺うため、説明会を開催します。



▶▶▶ 現地に入る前には、事前に回覧等でお知らせします。ご協力をお願いします。